

第 6 学 年 家 庭 科 学 習 指 導 計 画

6年1組 指導者 重枝孝明

15M (5時間) が本時

学習活動	子どもの意識
第1次 学習の見通しをもつ	6M (2時間)
学習内容 ・夏を快適にすごすくふうへの関心 (態)	
<input type="checkbox"/> 学習の見通しをもつ (3M) <input type="checkbox"/> 家庭で調べたことを交流する (3M)	<ul style="list-style-type: none"> ・今日から「夏を快適にすごすために」について学習するのだね。「快適」ってどのような意味だろう。「気持ちよい」かな。夏だから「すずしい」というのもあると思うよ。写真を見てみると、快適にすごすために、いろいろなくふうをしていることが分かるね。日差しを防ぐためのすだれがあるよ。うちわやおおぐと風がきてすずしくなるね。男の子は半そでの服を着て短パンをはいているよ。夏をすずしくすごすために、他にどのようなくふうがあるかな。家で調べてこよう。 ・家で調べたことを交流しよう。わたしの家では、夏は窓をあけているよ。服はよくワンピースを着るよ。家の前に水をまくという人もいるね。みんなで出し合ったことをまとめると、「住まい方」と「着方」のくふうがあるね。でもやっぱりすぐエアコンをつけたくなるよ。わたしの家では、エアコンは電気代がかかるから、すごく暑いときだけだと言われているよ。できるだけ電力を使わないくふうはあるのかな。どのくふうが、効果があるか試してみたいな。
第2次 快適な住まい方や着方のくふうについて考える	
9M (3時間)	
学習内容 ・温度、湿度を下げたり風通しをよくしたりするくふう (知) ・自分の家庭に会ったくふう (思)	
<input type="checkbox"/> 快適な住まい方のくふうを考える (6M) <input type="checkbox"/> 快適な着方のくふうを考える (3M)	<ul style="list-style-type: none"> ・今日は窓をあけることについての学習をするのだね。模型を使って、窓の開け方を変えて風が入るか試してみるよ。一つの窓ではあまりテープがゆれないよ。ななめの窓では、一つよりはゆれるけど、全部ではないね。向かい合わせの窓では、すべてのテープがゆれているよ。全ての窓でも同じだね。風を入れるには、2つ以上の窓を開ける必要があるのだね。ぼくの部屋で考えてみよう。窓とドアを開ければいいね。今まではなんとなく窓を開ければよいと思っていたけれど、風の通り道をつくるのが大切だと分かったよ。 ・打ち水を試してみるのか。昔から行われている方法なのだって。どのくらい効果があるか調べてみよう。温度を計ってみたらいいね。わたしは中庭でやってみよう。中庭駐車場で調べた班もいるね。10℃くらい温度が下がったよ。打ち水は効果があるのだね。でも、どこにまけばよいのだろう。風が通ることで涼しくなることを考えると、風が抜ける場所で打ち水をすると効果があるのではないかな。昔の家を見てみると、やはり風が抜けるようなつくりになっているね。だから家の前でまいていたのだね。自分の家やおばあちゃんの家でまくならどこかな。 ・今日は快適な着方について考えるのだね。普段着ている服を持ってきたから調べてみよう。教科書にある冬に着る服と比べると、長さや暑さが違うね。素材も違うよ。息をふきかけてみると、素材による空気の通り方の違いが分かるね。わたしの家では、エアコンをつけないから、目のあらい服を着たほうがすずしく過ごせそうだね。これから服の選び方に気をつけてみるよ。